

中高一貫教育準備室だより

平成23年7月6日 第18号

理科の学習を紹介します



太田中学校の理科の学習は、

「なぜ？」を自分で解決して
「わかった！」を楽しむ授業スタイル

科学を学ぶ楽しさを実感し、
科学的な見方や考え方を
養います！

理科の学習は「なぜ？」から始まります。自然の事象に進んでかかわり、見て・ふれて・不思議だと思う。そして「なぜ？」を解決する方法を考え、自分で観察・実験を行う。その結果を分析・解釈する中で科学的な思考力や表現力が育ち、「わかった！」を体験していきます。



1年生の授業時数35時間増
標準の2倍行う観察や実験



1年生を中心に全学年で観察・実験の回数を増やし、知的
好奇心や探究心を高めます。さらに、自然を科学的に探究
する能力と科学的な思考力や表現力を育成します。

受験学力もしっかりサポート



本校の授業では自らの力で知識を獲得し理解を深めていく学習
をします。実験レポート作成や発表、単元ごとの確認やテスト
により、基礎基本の習得はもちろんのこと、大学受験に必要な
思考力や表現力をしっかり身につけていきます。



専門家の授業「おもしろ科学教室」

学期ごとに「おもしろ科学教室」を開催します。大学や
科学館などの専門家を学校に招いて授業を行います。
あっ！とおどろく実験が行われます。科学への関心が高
まります。



ものづくり活動・野外自然観察体験が充実

理科の原理や法則をいかしたものづくり活動、野外自然観察
体験など、科学的な活動や自然体験が充実しています。これ
らの活動や体験は、実感を伴った理解につながり、科学的な
見方や考え方ができるようになります。

